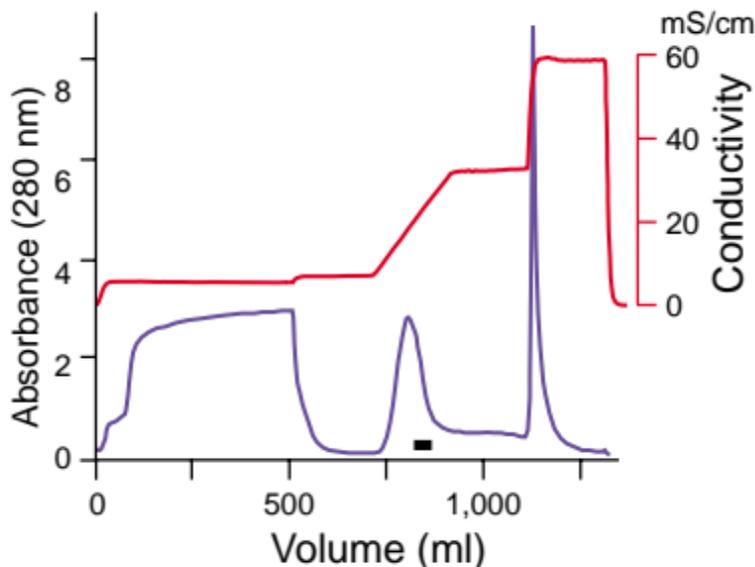


カラム : HiPrep 16/10 Q XL / サンプル : MutS産生大腸菌抽出液 (500 ml)
バッファーA : 20 mM Tris-HCl pH 7.5, 10 mM 2-ME, 1 mM PMSF, 10 % Glycerol
バッファーB : バッファー A + 1 M NaCl / 流速 : 10 ml/min (300 cm/h)
システム : P.S.L.C. システム3 / 温度 : 4



HiPrep Q XL カラムクロマトグラフィー

5 リットル分の大腸菌培養菌体から抽出液 (500 ml) を調製し、カラムに添加しました。rMutSは下線部分 (■) に溶出することを電気泳動により確認しました。